



保育って楽しい、
あそびって楽しい
笑顔と優しさ溢れる
保育園でのお仕事

令和2年度 第2回保育士就職支援セミナーレポート

☆テーマ **最新の保育事情や保育知識**

☆日時 令和3年2月28日(日) 午前10:30~午後0:30

☆会場 子育て青少年拠点 夢つながり未来館(ゆいぴあ)
4階 多目的会議室

☆講師 吹田市公立保育園 園長

☆参加者 16名

☆新型コロナウイルス感染症の予防対策をしっかりと講じて実施しました。

現場経験豊富な公立保育園の園長を講師に迎え、保育園の概要や保育の中で大切にしていることやあそびの意義をお伝えし、ふれあいあそびの実技を行いました。



画像を見ながらわかりやすい講義



参加者は集中して受講されていました

前半はスクリーンに保育園の様子を映しながら実際に保育園での一日の生活、大切にしていること、年間の行事の意義などを具体的にお話ししました。

保育士を目指す方には、保育園での生活や遊び、行事など保育全般についてよく理解していただけたと思います。



休憩時間には、子どもたちに人気の絵本や、手作りおもちゃの展示を見たり触ったりしながら参加者同士お話しされる和やかな姿もありました。花はじきをつないだものや、四角や丸型の手作りおもちゃを見て「このおもちゃはどやって遊ぶのですか？」と質問もあり、ままごとやお店屋さんごっこなどでイメージをふくらませて食べ物などにみたくて遊んでいることをお伝えしました。



講師・スタッフから遊び方をご説明しました

後半は保育園で大切にしている子どもの遊びがテーマです。年齢によって散歩やごっこあそびで大切にしていることの違いや、子どもへの具体的な働きかけや声の掛け方のポイントなどをお話ししました。

また、子どもたちが大好きなふれあいあそび、ゆさぶりあそび（*）の実技では、参加者の笑顔がこぼれ、和やかな雰囲気に包まれました。

*じぞうさん、らくだ、おすわりやーす、ロケット、ぞうさんとくものす



人形を使用したふれあいあそび、あやしあそびの実技



かんたんな集団あそびの実技では思わず笑いが！

終了時には講師へ多数の質問が寄せられ、関心の高さがうかがえました。セミナーを通じ、たくさんの学びや気づきに結び付いたことと思います。

セミナー参加者の声



子どもたちの声が聞こえてくるようなお話でした。
子どもたちと楽しく（保育士の役割を認識し対策してから）過ごせる機会が楽しみになりました。

現場の事がよくわかりました。子どもをよく知り、それぞれの個性・発達段階にあわせた関わりが大切なことを感じました。



基本の事から、保育についての事を知ることが出来てよかったです。
あやしあそびなど初めての遊びを知ることができてとても良かったです。

あやしあそび、ゆさぶりあそびの体験ができて良かったです。
子どもの思いを受け止めること、子どもの発達課題に合わせて接しつつ、集団での楽しさも伝えることが大切だと学びました。

園長先生の愛情あるお話を聞いて、保育のやりがい、人と人とのつながりに
ついて考えさせられました。大変勉強になりました。

保育士自身も日々成長していくべきお仕事だと思いました。

遊びの「スキル」をどうやって自分のものにしていくか課題も見えました。
保育に対する情熱が伝わりました。

保育士就職支援センターでは、今後も様々な分野で保育に役立つセミナーを実施します。
今後の予定はホームページや市報にてご確認ください。